

東北公益文科大学の公立化に関する広報業務委託
公募型プロポーザルの実施に係る質問書への回答

整理番号	質問書受付日	資料名称	項目	質問事項	回答
1	R6. 11. 21	基本仕様書	1 頁 5 (1) ①動画の制作	動画 2 タイプの役割の違いをどのように想定しているか。	<p>動画の役割として、それぞれ下記①②のとおり想定しています。</p> <p>①令和 8 年 4 月を目途に、東北公益文科大学の公立化を目指していることを早々に周知するとともに、公立化により高校生及びその保護者等にどのようなメリットがあるかPRすること。</p> <p>②同大学の特色ある取組や、キャンパス、学生生活等の魅力についてPRすること。</p> <p>なお、①②の内容については、それぞれ別の動画に分けて制作するか、①②を含む動画を 2 本制作するかは自由とします。</p> <p>ターゲットである高校生及びその保護者等へのPRに当たり、効果的な構成及び時間設定となるよう、その理由も付して提案してください。</p> <p>※整理番号 2～4 も参照してください。</p>
2	R6. 11. 21	基本仕様書	1 頁 5 委託業務の概要	公益大が公立化することでどのように変化することが想定されるか。まだ決まっていない事項があればいつ頃決まる予定か。	<p>公立化することで、県内外から多様な人材が集まり、交流がより活発になることが期待されます。また、県と、庄内地方の 2 市 3 町で組織する庄内広域行政組合が設立団体となることで、これまで以上に自治体や企業、住民等と連携し、より地域に根ざした大学となること等が期待されます。なお、公立化に向けて今後決定すべき事項については、各分野の課題を専門の部会で協議した上、公立大学法人設立準備委員会で決定するとともに、必要に応じて各議会での議決を経て決定することとなります。詳細なスケジュールについては、下記リンクを参照してください。</p> <p>(リンク) 第 1 回公立大学法人設立準備委員会資料 https://www.pref.yamagata.jp/documents/43117/siryoyo20241021.pdf</p>

東北公益文科大学の公立化に関する広報業務委託
公募型プロポーザルの実施に係る質問書への回答

整理番号	質問書受付日	資料名称	項目	質問事項	回答
3	R6. 11. 22	基本仕様書	1 頁 5 委託業務の概要	「公益大の公立化に関する内容や公益大の魅力が分かりやすく伝わる広報を行うこと」とあるが、今回のプロポーザルで広報すべき、①公益大の公立化に関する情報と、②公益大の魅力とは何か。	<p>①公立化に関する情報については、今年度と来年度の2か年で周知する予定ですが、今年度においては、令和8年4月を目途に公立大学への移行を目指していることを早々に周知するとともに、公立化により高校生及びその保護者等にどのようなメリットがあるかPRすることを考えております。なお、入試制度や授業料など、今後公立大学法人設立準備委員会で決定される項目については、来年度に周知することを予定しています。</p> <p>②公益大の魅力については、例として、学習面では「コース・ユニット制」により柔軟で幅広い学びができること、多様な自然に恵まれた地域をフィールドとした学習プログラムの充実等が挙げられます。また、環境面では、1 学年235人と学生同士や教員との距離が近く大学からのサポートが届きやすいことや、自然や景観と調和したキャンパス、ドミトリー（学生研修寮）の充実等が挙げられます。</p> <p>詳しくは下記リンク等も参照してください。</p> <p>(リンク) 東北公益文科大学・2025年度大学案内パンフレット https://www.d-pam.com/koeki-u/2413019/index.html?tm=1#target/page_no=1</p>
4	R6. 11. 22	基本仕様書	1 頁 5 委託業務の概要	公益大が公立化することで見出される、新しい魅力や強みは何か。入学金や授業料などの減額は保護者にとっては魅力的と思われるが、その他にあれば教えてほしい。	<p>公立化することで、県内外から多様な人材が集まり、交流がより活発になることが期待されます。また、県と、庄内地方の2市3町で組織する庄内広域行政組合が設立団体となることで、これまで以上に自治体や企業、住民等と連携し、より地域に根ざした大学となること等が期待されます。</p> <p>なお、一般的に、公立化した場合は、入学金、授業料等の合計額が、私立大学の時よりも低くなる傾向にありますが、具体的には公立大学法人設立準備委員会での協議により今後決定していくこととなります。</p>

東北公益文科大学の公立化に関する広報業務委託
公募型プロポーザルの実施に係る質問書への回答

整理番号	質問書受付日	資料名称	項目	質問事項	回答
5	R6. 11. 22	-	-	打合せを行う場所は山形県庁か。	山形県庁で行うほか、必要に応じてオンライン（Zoom）で行うことを想定しています。
6	R6. 11. 26	-	-	貸与できるキャンパス等の写真や映像はあるか。ある場合、閲覧は可能か。	契約締結以降に写真や映像等の借用を希望する際は、東北公益文科大学が権利を持つものに限り、同大学が貸与します。閲覧等借用に係る手続きについては、契約締結以降に同大学へ申請することとなります。
7	R6. 11. 27	基本仕様書	2頁 5（1） ③チラシの制作及び配布 ④ポスターの制作及び配布	チラシ、ポスターの制作及び配布について、具体的な配布場所は既に決まっているか。また、配布場所はそれぞれ何か所を想定しているか。	20,000部以上としているチラシのうち、約18,000部は県内全高校（60校）の1～2年生全員に対して、受注者から各高校を経由して配布することを想定しています。 ポスターについては、県内全高校に1部以上配布するとともに、公共施設や高校生の来場が多く見込まれるスポット等への掲示を想定しています。 なお、上記のほか、周知に向け効果的な配布方法や掲示場所等があれば提案してください。
8	R6. 11. 27	基本仕様書	1頁 5（1） ①動画の制作	動画の制作本数が2本とあるが、その内容の違いはどのように考えているか。例えば、配信後のリエンゲージメントを見て内容を変更する形なのか、あるいは全く異なる内容を段階的に公開する形なのか。	整理番号1を参照してください。
9	R6. 11. 27	基本仕様書	1頁 5（1） ①動画の制作	撮影に学生を起用することは可能か。または学生を起用することを検討されているか。	学生を起用することは可能と考えておりますが、契約締結後に大学事務局と協議した上で、可能な範囲で対応することとします。

東北公益文科大学の公立化に関する広報業務委託
公募型プロポーザルの実施に係る質問書への回答

整理番号	質問書受付日	資料名称	項目	質問事項	回答
10	R6. 11. 27	基本仕様書	1 頁 5 (1) ①動画の制作	動画の活用方法について、1本目を1月下旬に完成予定としているが、Web広告対応を前提としているか。または別の活用方法を想定しているか。	現時点では、1本目の動画については、山形県公式YouTubeチャンネル（やまがたChannel）で公開した上で、Web広告から当該動画掲載先へリンクすることも想定しています。
11	R6. 11. 27	基本仕様書	1 頁 5 (1) ①動画の制作	撮影時の場所、日程、時間帯について、こちらからの要望を反映してもらうことは可能か。	協議の上、可能な範囲で対応します。
12	R6. 11. 27	基本仕様書	2 頁 5 (1) ②Web広告の作成及び掲載	仕様書ではWeb広告の掲載期間を1月～3月としているが、公立化をアピールする期間としては短いのではないか。	公立化に関する広報業務については、今年度と来年度の2か年で実施する予定であり、本業務委託は今年度3月末までの実施となります。
13	R6. 11. 27	基本仕様書	2 頁 5 (1) ②Web広告の作成及び掲載	Web広告のリンク先となるサイトの完成時期はいつ頃を予定しているか。	現時点では、令和7年1月中の完成を予定しています。
14	R6. 11. 27	基本仕様書	2 頁 5 (1) ②Web広告の作成及び掲載	Web広告において達成すべき数値目標（インプレッション数など）は設定しているか。	現時点で設定していませんが、提案内容における広告手法や対象設定等を踏まえ、契約締結後に発注者、受注者が協議の上で設定する予定です。

東北公益文科大学の公立化に関する広報業務委託
公募型プロポーザルの実施に係る質問書への回答

整理番号	質問書受付日	資料名称	項目	質問事項	回答
15	R6. 11. 27	基本仕様書	2頁 5 (1) ②Web広告の作成及び掲載	Web広告の最低限のエリアの想定はしているか。	Web広告のターゲットとして、山形県内及び隣県等に在住する高校生及びその保護者等を想定しています。なお、Web広告の手法は基本仕様書のとおりです。
16	R6. 11. 27	公募要領	1頁 2 委託業務の内容及び仕様等	広告予算の配分について、どのような想定をしているか。	動画、Web広告、チラシ等の媒体別の予算配分の想定はありません。効果的なPRとなるよう、提案者において検討してください。
17	R6. 11. 27	公募要領	-	制作物に関して、公立化に伴う「イメージ」を具現化し訴求するものなのか、それとも「内容や事実」を可視化するものなのか、あるいはその両方を目指すものか。	公立化に伴うイメージの具現化、内容や事実の可視化、その両方を目指すことを想定しています。
18	R6. 11. 27	公募要領	6頁 9 スケジュール	プレゼンテーション実施以降のスケジュールがすべて12月中旬となっているが、審査結果の通知は実施後の何日後を予定しているか。	審査結果については、審査会開催日から概ね3営業日以内に通知する予定です。
19	R6. 11. 27	公募要領	6頁 9 スケジュール	契約締結後、内容についての打ち合わせを予定しているか。動画撮影の日程を考慮すると、12月中または遅くとも1月初旬に撮影を行う必要があるため、打ち合わせを行うと1本目の期限である1月下旬を過ぎてしまう可能性が懸念される。	初回の打ち合わせについては、契約締結後速やかに行うことを予定しています。なお、基本仕様書に記載のとおり、期限は目安であり、企画提案を踏まえて、発注者との協議により決定することになります。

東北公益文科大学の公立化に関する広報業務委託
公募型プロポーザルの実施に係る質問書への回答

整理番号	質問書受付日	資料名称	項目	質問事項	回答
20	R6. 11. 27	基本仕様書	2頁 5(1) ③チラシの制作及び配布	「制作及び配布場所への配布」とあるが、配布場所も含めての提案か。もしくは配布場所は発注者側で選定済みか。	整理番号7を参照してください。
21	R6. 11. 27	基本仕様書	2頁 5(1) ④ポスターの制作及び配布	「制作及び掲示場所への配布」とあるが、掲示場所も含めての提案か。もしくは掲示場所は発注者側で選定済みか。	整理番号7を参照してください。